

# 衆議院環境委員会ニュース

平成 24. 7. 31 第 180 回国会第 9 号

7月31日(火) 第9回の委員会が開かれました。

## 1 使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律案(内閣提出第66号)

- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
(賛成 民主、自民、生活、公明、佐藤ゆうこ君(無))
- ・大谷信盛君外5名(民主、自民、生活、公明)から提出された附帯決議案について、吉野正芳君(自民)から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
(賛成 民主、自民、生活、公明、佐藤ゆうこ君(無))

## 2 環境の基本施策に関する件

- ・細野環境大臣、中野外務大臣政務官、中根経済産業大臣政務官、北神経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

### 篠原 孝君(民主)

- ・生ごみのリサイクルを推進するために、その拠点となる都市堆肥センター(仮称)を整備する必要性について、細野環境大臣の所見を伺いたい。
- ・原子力発電を海外に輸出する際に、相手国による軍事転用を監視する体制はできているのか。また、安全性が保証されていない原子力発電を輸出することの是非について、外務省の見解を伺いたい。
- ・非核三原則に「原子力発電を輸出しない」を加えて、非核四原則を宣言すべきとの考えに対する経済産業省の見解を伺いたい。

### 古川 禎久君(自民)

- ・九州地方における豪雨の多発は地球温暖化による影響なのか、気象庁の見解を伺いたい。あわせて、地球温暖化問題の深刻さに対する細野環境大臣の見解を伺いたい。
- ・水が豊富な我が国は、国を挙げて小水力発電を推進すべきと考えるが環境省の見解を伺いたい。あわせて、農業用水路を活用した小水力発電の今後の展開について、農林水産省の見解を伺いたい。
- ・鳥獣による農作物等被害が増加する中、生態系の維持等のために鳥獣の保護・管理を徹底する必要があると考えるが、環境省の見解を伺いたい。

### 丹羽 秀樹君(自民)

- ・震災がれきの腐敗による悪臭、自然発火等の悪影響を避けるため、一刻も早くがれきの処理を進める必要があると考えるが、細野環境大臣の見解を伺いたい。
- ・地方自治体への広域処理の協力要請についての政府の説明が不十分と考えるが、細野環境大臣の見解を伺いたい。
- ・毎週金曜日に首相官邸前で行われている反原発デモについて、細野環境大臣はどのように考えているのか。

### 横山 北斗君(生活)

- ・再生可能エネルギー導入による、青森県の経済への波及効果の試算を環境省に伺いたい。
- ・再生可能エネルギーの固定価格買取制度について、地元業者の参入が困難となっている状況及び地域経済の活性化につなげるため運用を改善する必要性について、経済産業省に伺いたい。

### 斎藤 やすのり君(生活)

- ・原子力規制委員会の委員長候補である田中俊一氏の適格性について、細野環境大臣の所見を伺いたい。
- ・原子力規制委員会の委員長及び委員候補者に対し当委員会では所信聴取・質疑すべきとの意見に対する細野環境大臣の見解を伺いたい。

### 江田 康幸君(公明)

- ・東京電力福島第一原発事故で被害を受けた地域の避難区

域再編の前提として徹底的な除染が必要と考えるが、これまでの除染の取組及び今後の予定について細野環境大臣に伺いたい。

- ・政府として、中間貯蔵施設の設置について地元を説得できる見込みはあるのか。また現状では、昨年10月に示された除染ロードマップは修正を余儀なくされるとの懸念に対する細野環境大臣の見解を伺いたい。
- ・中間貯蔵後30年以内に福島県外で最終処分することについて、放射性物質汚染対処特別措置法に明記する方向で検討に入ったとの報道があるが、明確なビジョンがあるのか細野環境大臣に伺いたい。